

稲沢市社協ボランティア・市民活動だより

創刊号

9月号

あいあい



aiai

ボランティア・市民活動だより「あい・あい」。
このタイトルの「あい」には、多くの意味が込められています。
それは、「I、相・愛・会・合」…。
私と相手がい、出会い、わかり合い、そして育まれる情愛や愛着。
本誌をみて、皆さんが地域の人と「あい」を育むきっかけになれたなら幸いです。
あなたを必要とするひとは、すぐそこにいます。
あなたにできることは、すぐそこにあります。
両者が出「会」い、分かれ「合」い、そして、共に助け「合」えたとき、
「ひと」も「まち」も輝けるのだと思います。

発行  社会福祉法人 稲沢市社会福祉協議会ボランティアセンター
〒492-8218 稲沢市西町3丁目10番24号 稲沢市社会福祉会館内
TEL (0587) 23-6713 FAX (0587) 33-4666 E-mail volo-info@inazawa-shakyo.or.jp
ホームページで読める!! 「あい・あい」 <http://www.inazawa-shakyo.or.jp/>

表紙作品：愛知文教女子短期大学
デザインアート学科デザインコース専攻2年

福井 恵理さん

ボランティア活動紹介

シニアがパソコンで元気いっぱい!

ネット・木曜会

「ネット・木曜会」では、シニアがパソコン知識を身につけパソコンを通して会員相互の生き甲斐と親睦を図り、良き仲間づくりを推進しています。

また、シニアの持つ能力を地域社会に還元して子どもの健全な育成、諸市民活動への参加など、シニアが生き生きと人間性豊かに生活を営める社会に寄与することを目的とする会です。

学生ボランティアが活躍しました!

「暑いーぞーぞー楽しいー!」



7月28日(土)、「暑いねー!」と誰もが口にするほどの暑さの中、国府宮神社で「国府宮こども夏祭」が行われました。

フランクフルトやスーパボールすくいなど、子どもの目を

初心者パソコン相談会を
ボランティアで
毎月第1・3木曜日に
開催しております



パソコンを講入したが、取り扱いが良くわからない。文書・チラシの作成、インターネット接続、メールの交換、デジカメ写真の操作等で、お困りのかたはご相談ください。

問合せ 「ネット・木曜会」 会員：☎052-445-8870 藤吉
会員：☎0587-32-7457 野口

国府宮こども夏祭

を引く出店が国府宮商店街のかたがたによって開かれ、愛知文教女子短大の学生もボランティアとして参加しました。

祭りに訪れた子ども達は、「お母さん焼きそば食べたい!」「あっちも見にこのようよー。」と夏祭りを満喫し、ボランティアの学生も「ありがとう、落とさないようにね!」「その浴衣、可愛いね!」と子ども達とのふれあいを楽しんでいました。



昭和グッズを懐かしむ参加者 (稲沢写遊会 写真ボランティア撮影)

「なつかしいなあ...」
「よし、これからも頑張るぞ!」

定年退職後のことを考える講演・交流会

7月21日(土)に総合文化センターで「定年退職後のことを考える講演・交流会」が開催されました。参加者は、団塊世代を中心に50名ほど集まりました。

講演会は、群馬県のNPO法人「よろずや余之助」の桑原さんが、「これからが青春」の題目でご自身のNPOの活動を通し、団塊世代の方々に向け、地域

での「新しい活動の場づくり」を提案しました。

交流会では、各テーブルに配られた駄菓子、また昭和30年代頃みかけた日常生活品(洗濯板、お手玉、そろばん、教科書など)が置かれました。昭和グッズの懐かしさから皆さんの表情も幼少期に戻り、表情もほころび当時の生活の様子などの会話で盛り上がりました。その他に、紙芝居、手品など趣向をこらした交流会は、幼い頃にタイムスリップしたような穏やかなひとときで楽しめました。

定年退職してもまだまだ元気な団塊世代のみなさん、地域のつながりを持ちつつ、生きがいをもって第2ステージを満喫しましょう。

知ってお得なボラメール!!

ボランティア活動に関するメール情報サービスを開始します。

★★★様々なボランティア情報をメールによりお送りする新企画!! ★★★

希望のかたは、氏名、電話番号を入力のうえ

vol-info@inazawa-shakyo.or.jp までご送信ください。

パソコン、携帯電話いずれも登録可能ですが、本センター発信のメールは全て携帯電話用の文書で送信をさせていただきます。メール送信にあたって、迷惑メール対策設定をされているかたは、ドメイン指定の解除または上記メールアドレスの登録をしてください。

いぼりの里 職員一同、心をこめて…
「福祉バザー」出店のときは
お手伝いしていただき、ありがとうございます。

6月16日(土)に平和らくらくプラザで開催された福祉バザーの参加にあたり、利用者さんが、一生懸命製作した作品を販売することになり、利用者さん全員を会場に連れていくことになりました。

しかし利用者さん全員を連れていくのは、職員だけでは無理なこと。ボランティア

アの一助を借りることになりました。

ボランティアには無理のない活動をしていただき、利用者さんは無事に楽しく一日を過ごすことができました。ボランティアのかたがいらっしゃらなければ、実現できなかったことです。感謝いたします。本当にありがとうございます。

いぼりの里 職員一同

ボランティアって楽しい

輝け！学生ボランティア

6月10日(日)に、総合体育館及び勤労福祉会館にて「第7回 子どもフェスティバル」が開催されました。

今日は、そこでボランティア活動をおこなった、愛知啓成高校3年の大西真由さん取材しました。

大西さんは、今回「イニシャルビーズづくり」を子どもに教える活動を行っていました。

初めてのイニシャルビーズづくりに戸惑いながらも、子どもに楽しんでもらおうと必死につくりかたを覚えていました。

大西さんに、ボランティアについて

聞いてみました。

「ボランティアというと、多くのひとは、素晴らしいこととわかっていくけど、なかなか活動には参加ができていないんじゃないかな？ただ、一回参加してみると分かるけど、(たくさんの人たちと)

交流も持てるし、楽しいので、一回いいから、ボランティア活動を是非！」と、笑顔で答えてくれました。



楽しそうにイニシャルビーズをつくる大西さん

「出来ること探し、しています。」

視覚障がい者、青山さんのボランティア活動

7月5日(木)に稲沢市内のデイサービス施設にて、視覚障がい者の青山晶子さんが、アカペラで歌うボランティア活動を行いました。

「ふるさと」「千の風になって」など、全12曲を歌い、その綺麗な歌声に利用者も聴き入っていました。

最後に、青山さんの「昔、目の見えていた私は、他人ではなく常に「目が見えていたときの自分」と比較して



アカペラで歌う青山さん

まっていた。だけど、今は前向きに『出来ること探しをしています』との言葉に利用者から大きな拍手が湧きました。

ボランティア活動 心得10カ条

- 一条 何をやるかは、自分で決めよう
- 二条 仕事(学校)や家事との両立をはかろう
- 三条 相手との対話を重視しよう
- 四条 自分も楽しみながら活動しよう
- 五条 「無理」や「危険」に近づかない
- 六条 できないことは「NO」と言おう
- 七条 問題が起きたら、まず話し合おう
- 八条 善意の押し売りをしない
- 九条 ときには息抜きをしよう
- 十条 結果を急ぎすぎない



●支援が必要な高齢者世帯の飼
い犬(中型犬)を世話してくだ
さるかたを募集しています。

活動日時 応相談
活動場所 稲沢市横地
活動内容 散歩など
問合せ先 稲沢市社会福祉協議会
ボランティアセンター
0587(23)6713



介護保険制度の対象にならない生活に必要なサービスを、ボランティアや近隣住民などによる支え合いで提供し、解決していく地域に向けて、皆さんの協力をお待ちしています。

みなさんの参加を
心よりお待ちしております

高齢者ふれあいサロン ボランティア募集!!



高齢者のかたがたが集い、一日を楽しく過ごしていただくことができる高齢者ふれあいサロンで、その生きがい活動をサポートするボランティアを募集しています!

よこほり

活動日時 月2回(月曜日) 10時~15時30分
活動内容 大正琴・生け花のサポートなど
活動場所 稲沢市六角堂東町5丁目7番4号
問合せ先 0587(21)2789 (三輪まで)
JA愛知西稲沢しあわせの会
活動日時 毎週火曜日 10時~16時
活動内容 カラオケ・ものづくりのサポートなど
活動場所 稲沢市稲葉2丁目6番25号
問合せ先 JA愛知西稲沢南部支店
0587(23)2611 (水野まで)

写真ボランティア 伺います!!

イベントや記念撮影などに写真ボランティアが伺います。
心に残る一瞬を、みなさんに…。

費用 現像代などの諸費用
問合せ先 稲沢市社会福祉協議会
ボランティアセンター
0587(23)6713



運転ボランティア募集!!

愛知県重度身体障害者療護施設、はなのき寮に入所する利用者の外出を支援する運転ボランティアを募集しています!

活動回数 月1~3回程度
活動時間 応相談
活動場所 はなのき寮
問合せ先 (外出先は、稲沢市及び一宮市周辺)
はなのき寮支援ボランティアグループ
0587(97)6492
(渡辺まで)
0587(97)3699
(高山まで)

編集後記

本誌ではボランティア活動に関する有用な情報を継続して発信していきます。どうぞよろしくお願ひします。(Y・A)

市民の皆さんの活動を通して、生き生きした姿を見て、なまの声を聞いて、私も元気をもらえたらと思います。(H・T)

この情報誌によって、地域社会に「支え合いの心」が芽生えることを願ひます。(I・H)

編集子一同、ドキドキしながら未知の世界へ進入。10代から70過ぎの老人まで参加させてどんな? 作品ができあがるのかな。(T・S)

好奇心旺盛、知りたがりの浪さんです。体力・知力が付いていかず困っています。(E・N)

取材するということは、非常に勇気がいることだと思います。これから挑戦していきます。(S・I)

市民の皆さんとふれ合えるとても貴重な体験だと思っています。頑張りますので、どうぞ宜しくお願いします。(M・K)

編集作業は初体験なので何か得るものがあれば良いと思っています。頑張りたいです。宜しくお願いします。(H・I)

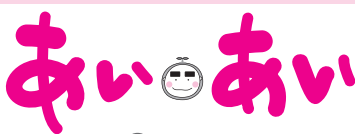
私は今までこういったことの経験はなかったのですが、これを機に積極的にボランティアに参加していきたいです。(M・K)

年に数回話し合いがあります。とても楽しい集まりなので、参加することが毎回楽しみです。(C・S)

このページのイラストは、
愛知文教女子短期大学
専攻科 福祉専攻
酒井希さんが
描いてくれました。

取材・記事掲載の依頼募集!!

希望するかた(団体)は TEL.0587-(23)-6713
稲沢市社協ボランティアセンター
(担当 西脇) まで



発行 社会福祉法人
稲沢市社会福祉協議会
ボランティアセンター
〒492-8218

稲沢市西町3丁目10-24 稲沢市社会福祉会館内
TEL (0587) 23-6713 FAX (0587) 33-4666
E-mail volo-info@inazawa-shakyo.or.jp